

製品名: TMPRSS2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86929**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:54 kDa; Observed MW:54, 25 kDa

抗原情報

遺伝子名	TMPRSS2
別名	PP9284; PRSS10
遺伝子 ID	7113
SwissProt ID	O15393
免疫原	ヒト TMPRSS2 の合成ペプチド

背景

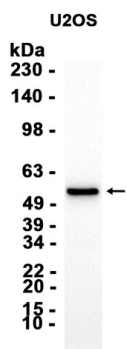
この遺伝子は、セリンプロテアーゼファミリーに属するタンパク質をコードしています。コードされているタンパク質は、II型膜貫通

ドメイン、受容体クラス A ドメイン、スカベンジャー受容体システインリッチドメイン、およびプロテアーゼドメインを含んでいます。セリンプロテアーゼは、多くの生理学的および病理学的プロセスに関与することが知られています。この遺伝子は、前立腺癌細胞においてアンドロゲンホルモンによって発現が上昇し、アンドロゲン非依存性前立腺癌組織において発現が低下（ダウンレギュレーション）することが実証されています。このタンパク質のプロテアーゼドメインは、自己切断後に切断され、細胞培地へ分泌されると考えられています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2008 年 9 月]

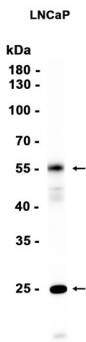
研究分野

-

画像データ



TMPRSS2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した U2OS 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe86929 を 1:3000 で使用して LNCaP 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。